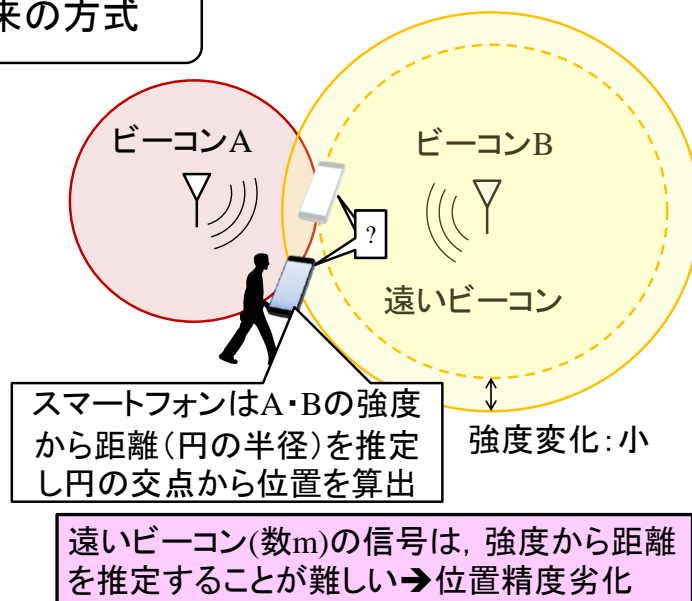


○開発技術の概要

従来は主に強度情報を距離に換算し、複数ビーコンからの距離を算出することで位置を推定する手法がとられていました。しかし、数メートル離れると距離あたりの強度変化が減少するうえ、反射波が存在する環境では強度が変動するため正しい測距が困難でした。

本方式は複数の信号に異なる指向性を持たせてビーコン信号を送信することで、従来方式では求めることができなかった出発角の計算を可能としました。複数ビーコンからの出発角情報をもとにスマートフォンは自らの位置を高い精度で計算することが可能です。

従来 방식



本方式

